

年末年始
に向けて

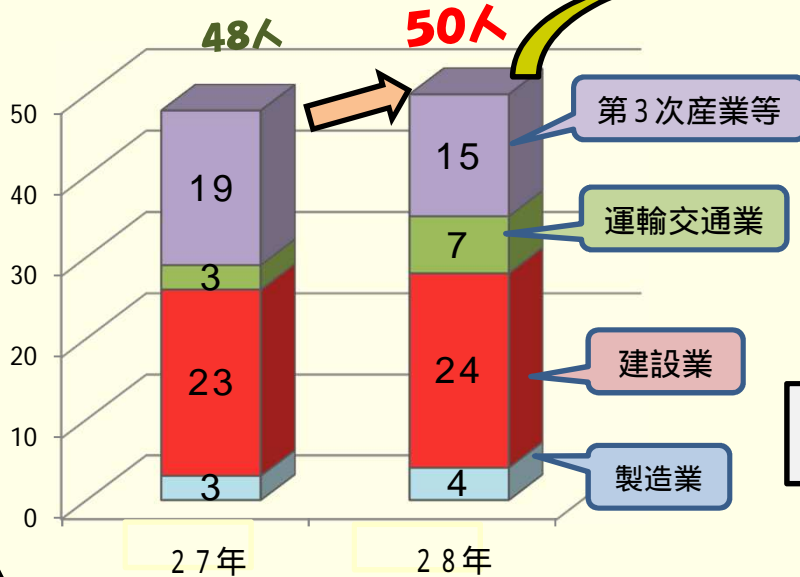
STOP! 死亡災害

労働災害による死亡災害が、全ての業種で発生しており、昨年同期と比較して増加しています。

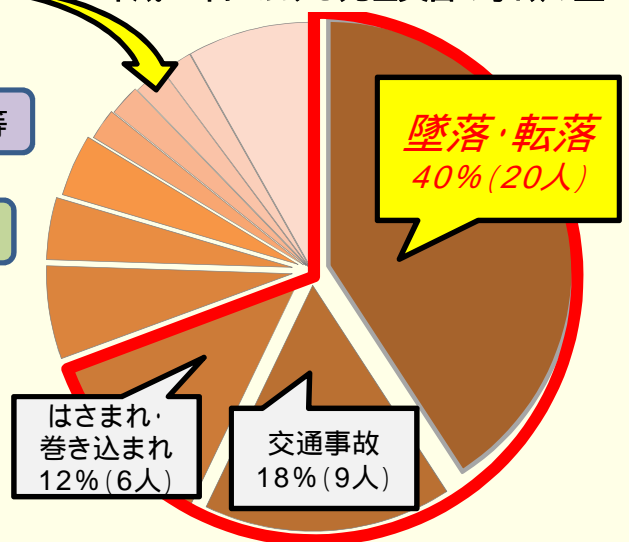
事故の型では、「墜落・転落」、「交通事故」、「はさまれ・巻き込まれ」によるもので、7割を占めています。

これらの災害は、いずれの業種においても発生しうるものですので、裏面の対策を参照いただき、職場の安全管理の再点検をお願いいたします。

東京労働局管内の死亡災害の発生状況



平成28年における死亡災害の事故の型



平成28年12月2日現在：東京労働局調べ

年末・年始Safe Work推進強調期間推進中

取組期間：平成28年12月1日～29年1月15日

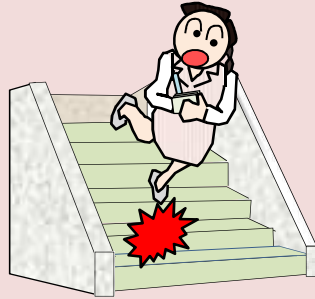


東京労働局 労働基準部 安全課

死亡災害事例と防止対策

墜落・転落

年齢等：50歳代
 経験：5年以上10年未満
 災害発生状況：
 事業場施設内の
 4階から3階へ
 階段を使用して
 移動中に4、5
 段付近から、
 3階床まで墜落
 した。

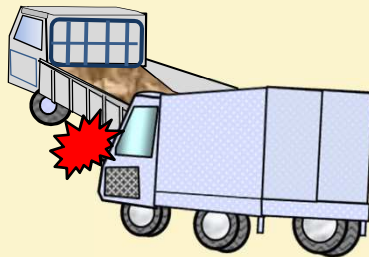


墜落・転落防止対策

高所作業自体を除去・低減するための計画的な取組の推進
 高さ2m以上の高所への安全な作業床を設置（開口部へ端部に手すり・囲いを設置）
 作業床を設けることができない場合には、親綱を設置し安全帯を着用
 階段昇降時における不安全行動の防止はしご、脚立等の適正使用

交通事故

年齢等：50歳代
 経験：10～20年未満
 災害発生状況
 高速道路を
 トラックで
 走行中、前方
 の車両に激突
 した。



交通労働災害防止対策

安全管理者、運行管理者、安全衛生推進者の選任等による管理体制の構築
 適正な労働時間等の管理及び走行管理、健康管理の実施

詳細は「交通労働災害防止のためのガイドライン（平成25年5月28日付け基発第0528第2号）」を参照

はさまれ・巻き込まれ

年齢等：60歳代
 経験：30年以上
 災害発生状況：
 橋梁の耐震補強用アンカーボルトを自動送り型旋盤にて加工中、回転していたアンカーボルトに右腕が巻き込まれ、反動で身体が1回転し、旋盤の端部に頭部を打ち付けた。



はさまれ・巻き込まれ防止対策

機械の可動範囲に労働者の身体が入らないよう囲い、覆い等の設置
 安全装置等の有効保持及び作業開始前点検の実施
 点検、修理、掃除、調整等の実施における機械停止

墜落・転落災害を防止するために

東京労働局では、全業種に対応した墜落・転落災害の防止対策を示したリーフレット（「STOP! 墜落・転落災害」）をホームページに掲載しています。



交通労働災害を防止するために

交通労働災害の防止を図るための指針を示したリーフレットです。厚生労働省のホームページに掲載しています。

